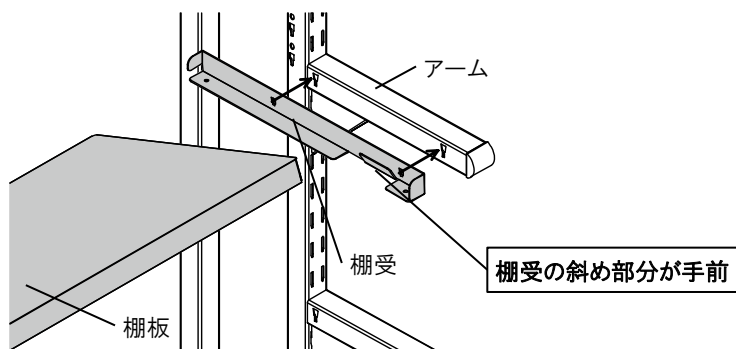


オプション

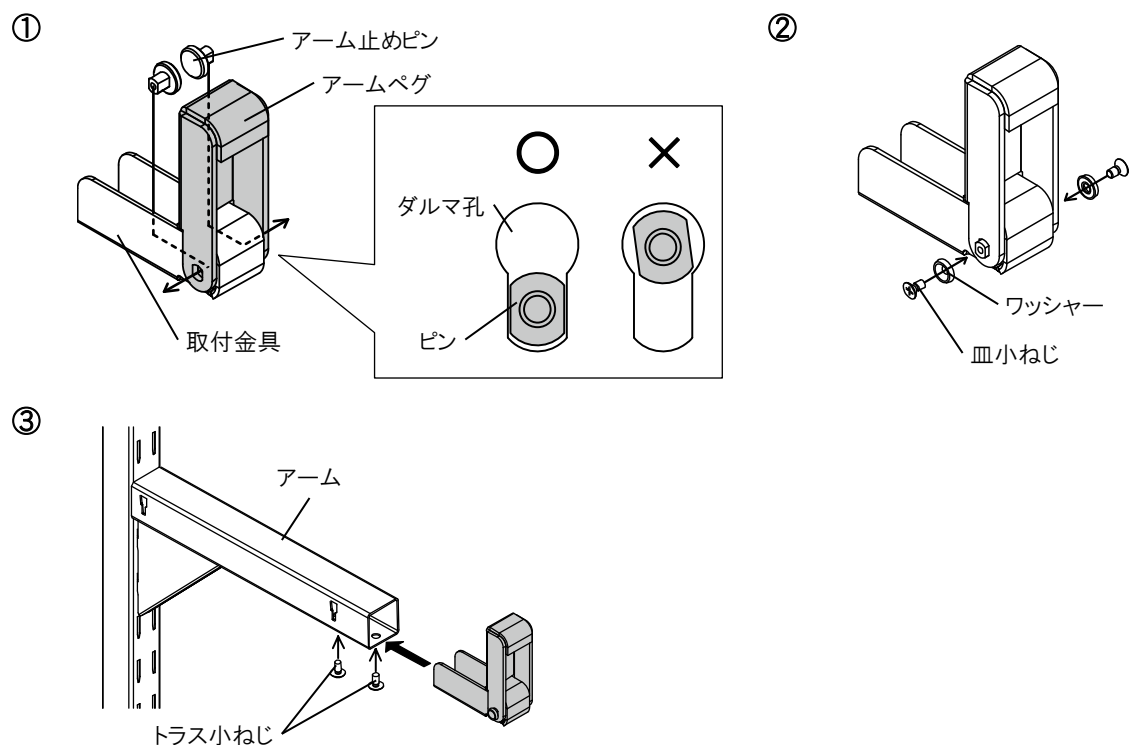
棚板セット

- ①左右のアームに棚受を取り付けてプラスチックハンマーで軽く叩き込みます。
- ②棚受に棚板を載せます。



アームペグ

- ①取付金具にアームペグを取り付けます。
取付金具は開口部が上、アームペグは開口部が前面になるように取り付けてください。
アーム止めピンは取付金具の内側から、ダルマ孔の下に落としてください。
- ②アーム止めピンを皿小ねじとワッシャーで固定します。
- ③取付金具の開口部を上にしてアームに差し込んでください。トラス小ねじ2本で固定します。



ボルトレス長尺保管棚 組立・取扱説明書

このたびは、ボルトレス長尺保管棚をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品は、軽・中量タイプの長尺物保管棚です。軽量長尺物の保管に適しています。また、アームに棚板を取り付けることで物品棚としても使用できます。

- 棚1台当りの最大積載量：【VRM1.5型】単式：750kg/連 複式：1500kg/連
【VRM3型】単式：1500kg/連 複式：3000kg/連
- 1アーム(段)当りの均等積載量：【VRM1.5型】150kg/アーム(段)
【VRM3型】300kg/アーム(段)

※各アーム(段)の均等積載量の合計が、最大積載量/連を超えないように、また重心がなるべく下部になるように調整してください。
※「最大積載量」とは、各棚板の表面に均一に荷重をかけた場合に、耐えられる重さの合計をいいます。
※「均等積載量」とは、棚板の表面に均一に荷重をかけた場合に、耐えられる重さをいいます。

安全上のご注意



警告

取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。

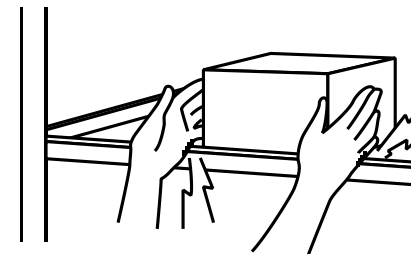
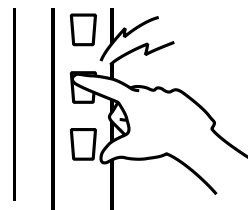
- **最大積載量以上の荷物を置かない**
棚が傾いたり、アームが曲がったりして危険です。同梱の「警告表示シール」を必ず貼付し、表示に従ってください。
- **足をかけたり、よじのぼったりしない**
転倒したり、棚板が破損したり、足を滑らせたりにして、けがをする恐れがあります。同梱の「警告表示シール」を必ず貼付し、表示に従ってください。
- **不安定な場所に置かない**
棚が倒れたり、荷物が落下して、けがをする恐れがあります。
- **単式の単柱側にはアームを取り付けない**
バランスを失って棚が転倒し、けがをする恐れがあります。



注意

取扱いを誤った場合に、傷害を負うことや物的損害・財産の損害が発生する恐れがある内容を示しています。

- **組立は組立・取扱説明書の手順に従う**
手順を誤ると、組立中に部品が外れたり倒れたりして、けがをする恐れがあります。
- **重い荷物を上段に置かない**
重い荷物は下段に置いてください。棚が転倒し、けがをする恐れがあります。
- **アーム先端など、隙間に指を入れない**
切断面や取付穴のガなどで、けがをする恐れがあります。
- **かたよった収納はしない**
バランスを失って棚が転倒し、けがをする恐れがあります。
- **変形・破損したまま使用しない**
転倒・落下により、けがをする恐れがあります。
- **改造や無理な修理、分解をしない**
部品の取り付けを誤ると、棚が分解し転倒してけがをする恐れがあります。また、切断面などでけがをする恐れがあります。
- **製品は必ず2人以上で水平な床で組み立ててください**
転倒や部品の落下によりけがをしたり、製品が破損する恐れがあります。
- **火気の近くに置かない**
やけど、火災の原因になります。
- **屋外や水のかかる場所で使用しない。また、ぬれたものを置かない**
棚が腐食し、倒壊する恐れがあります。
- **解体移設をするときは組立・取扱説明書に従う**
部品の取り付けを誤ると、棚が分解・転倒し、けがをする恐れがあります。
- **棚板を裏向きにして使用しない**
指などを折り返し部にひっかけ、けがをする恐れがあります。



- 1段当りの警告表示シールを必ず取扱説明書の表示位置に貼ってください
 - 転倒防止装置(オプション)をご用意しています。購入先にお問い合わせください。
 - 本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの組立・取扱説明書を添えてお渡ください。
- ※この組立・取扱説明書は、紛失しないよう大切に保管してください。

総発売元 **トラスコ中山株式会社** お客様相談室 ☎ 0120-509-849

〒105-0004 東京都港区新橋4丁目28番1号 E-mail: techno.center@trusco.co.jp

MADE IN JAPAN

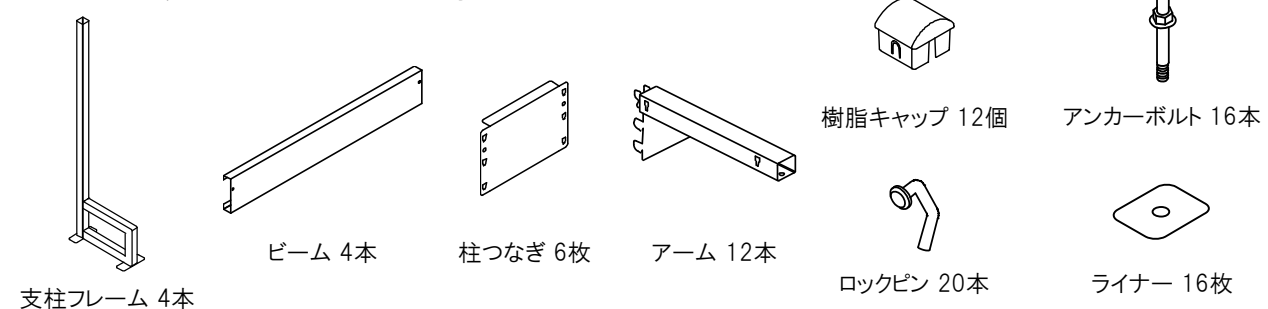
<https://www.orange-book.com/>

品番の見方

VRM1.5	—	5	3	3	4	B
ラックタイプ VRM1.5=M1.5型 VRM3=M3型	高さ 5=1500mm 6=1800mm 7=2100mm 8=2400mm	間口 3=900mm 4=1200mm 5=1500mm 6=1800mm	アーム長さ 3=300mm 4=450mm	段数	連結タイプ 記号なし=単式基本 B=単式連結 W=複式基本 BW=複式連結	

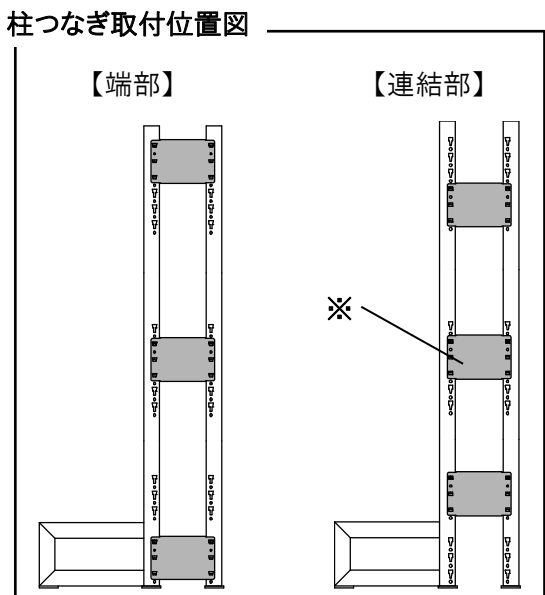
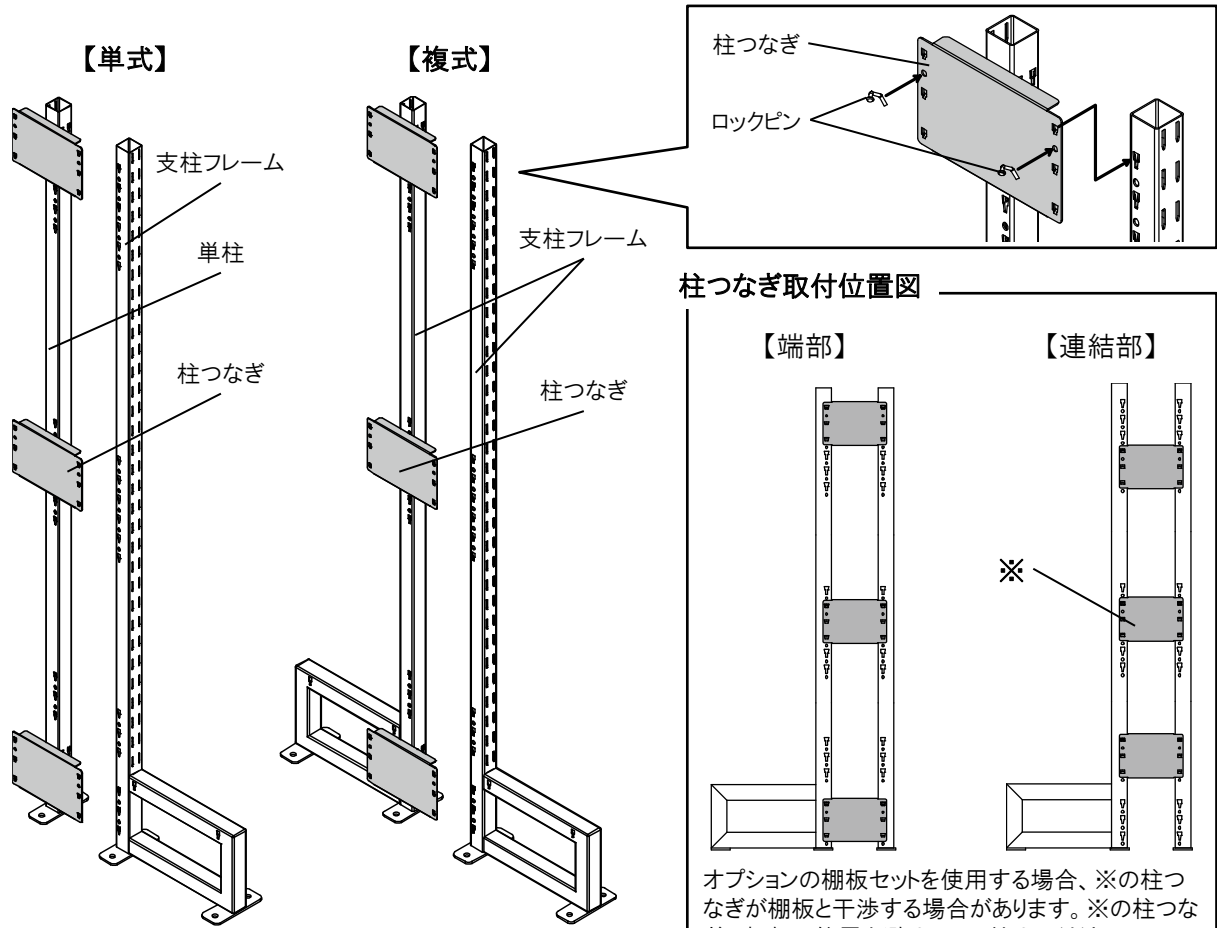
組立て(安全のため必ず2人以上で組立てを行ってください)

梱包内容(複式基本 4段仕様の場合)



1 フレームの組立て

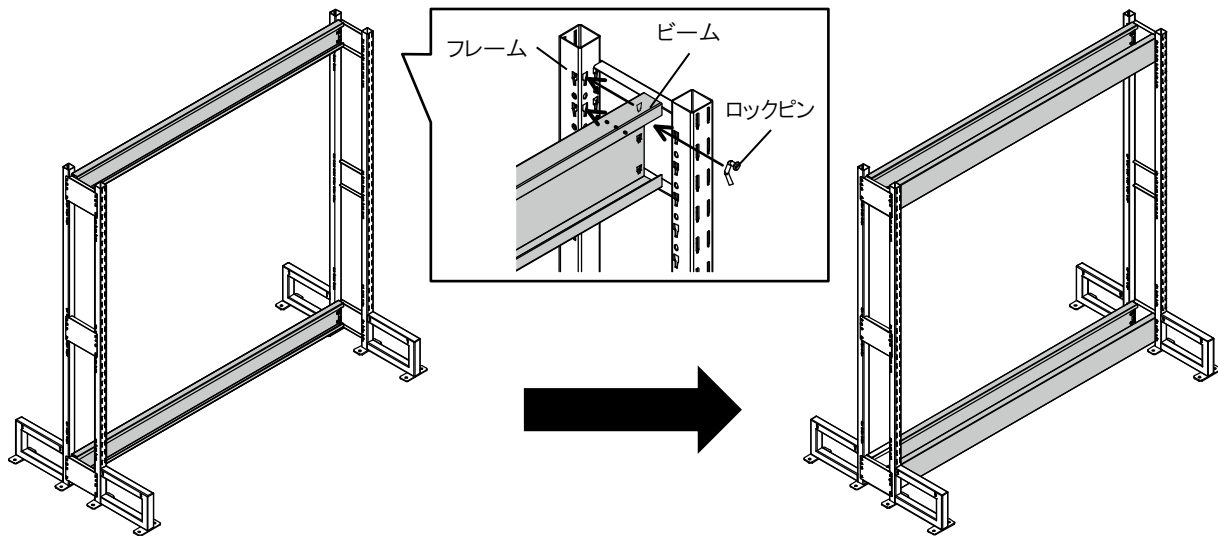
- ①【単式】支柱フレームと単柱を柱つなぎ3枚で連結し、プラスチックハンマーで軽く叩き込みます。
【複式】支柱フレーム2つを柱つなぎ3枚で連結し、プラスチックハンマーで軽く叩き込みます。
※柱つなぎは「柱つなぎ取付位置図」の位置に取り付けてください。
- ②柱つなぎにロックピンを差し込みます。



オプションの棚板セットを使用する場合、※の柱つなぎが棚板と干渉する場合があります。※の柱つなぎは棚板の位置を避けて取り付けてください。

2 ビームの取付け

- ① 1で組み立てたフレームを向かい合わせてビーム4本で連結しプラスチックハンマーで軽く叩き込みます。(端部のフレームは、柱つなぎを外側にしてビームを取り付けます。)
- ②ビームにロックピンを差し込みます。

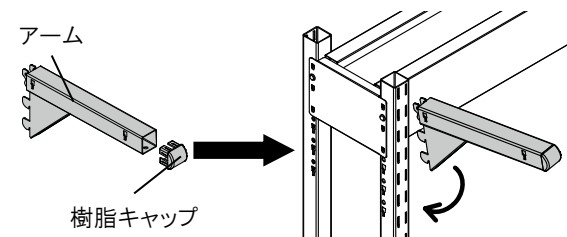


3 アームの取付け

- ①アームに樹脂キャップを取り付け、プラスチックハンマーで軽く叩き込みます。アームペグを取り付ける段には、樹脂キャップは不要です。
- ②アームを支柱の任意の高さに取り付けてプラスチックハンマーで軽く叩き込みます。

⚠ 単式の単柱側にはアームを取り付けしないでください。

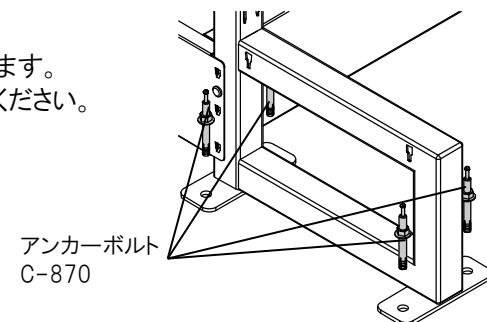
アームは、先端を持ち上げてアームの一番上のツメが柱の中に入るようにしてから、アーム全体を水平にして支柱にはめこみます。



4 アンカー固定

- 支柱ベースを付属のアンカーボルト(C-870)で床に固定します。床レベルが悪い場合は付属のライナーを使用して調整してください。
- 【アンカーボルト固定数】
支柱フレーム1つにつき4か所
単柱1つにつき2か所

⚠ アンカー固定に適切な床条件、施工方法で施工を行ってください。



5 耐荷重シールの貼付け

- 耐荷重シールをビームに貼り付けて完成です。オプションの棚板セットを使用する場合は棚板に貼り付けます。

